



Year month day
_____年_____月_____日

登園許可証明書 MEDICAL CERTIFICATE

FUTURE児童園

Child's Name

園児氏名_____

The child has been absent from school since (Date). He/She will be able to return to school on (Date).

下記の病名で_____年_____月_____日から治療中のところ現在治癒し、
_____年_____月_____日から通常登園してよいことを証明します。

※登園許可証が必要な感染症は裏面にてご確認ください。

Details 記

Reason for Absence

病名 (_____)

Further information (if necessary)

<登園後の注意事項>

Doctor's Signature

担当医師名 _____ 印

Hospital Name

医療機関名 _____

Address

医療機関住所 _____

* 下記の感染症については、《登園のめやす》をご参考に、かかりつけ医の診断に従い、登園には医師の許可が必要となります。なお、園生活が無理なく過ごせるようになってからの登園をお願いいたします。

病名	潜伏期間	症状	登園のめやす
インフルエンザ	1～4日	発熱、全身倦怠、関節痛、筋肉痛、咳、鼻水、低年齢児は熱性けいれんを起こす場合もある	発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日を経過するまで
百日咳	7～10日	最初は風邪のような咳、その後発作性の咳込みを反復	特有の咳が消失するまで、又は5日間の適正な抗菌性物質製剤による治療完了後
麻疹（はしか）	8～12日	最初2～3日風邪症状、発熱、その後さらに高熱、顔や頸部に赤みの強い発疹が広がる	解熱した後、3日を経過するまで
流行性耳下腺炎	16～18日	両側または片側の耳下腺、顎下腺、舌下腺が腫れ痛む。発熱、頭痛、食欲減退	耳下腺、顎下腺または舌下腺の腫張が発現した後5日を経過し、かつ全身状態が良好
風疹（三日はしか）	14～21日	発熱と同時に淡紅色の発疹が、顔・頸部に出て、全身に広がる。耳の後ろ、後頭部、頸部のリンパ節が腫れる	発疹が消失するまで
水疱（水ぼうそう）	14～16日	腹部、背中から全身に広がる丘疹が水疱・痂皮へと変化する。点状発疹・水疱・痂皮が至る所に出る	すべての発疹がかさぶたになるまで
咽頭結膜炎（プール熱）	2～14日	発熱、咽頭痛、眼球充血、頭痛、食欲不振	主要症状消失した後2日を経過するまで
結核	2年以内	咳、発熱、全身倦怠、食欲不振	伝染の恐れがなくなるまで
腸管出血性大腸菌感染症（O-157・O-26・O-111等）	2～14日	水溶性下痢、血便、腹痛、発熱、重症化する場合がある	症状が治まりかつ抗菌薬による治療が終了、48時間をあけて連続2回の検便陰性
流行性角結膜炎（はやり目）	2～14日	眼球充血、まぶたの腫脹、目やに。感染力が極めて強い	感染力が非常に強いので、結膜炎の症状が消失してから
急性出血性結膜炎	1～3日	強い目の痛み、白目の部分の充血・点状出血・目やに、光を眩しがる	伝染の恐れがなくなるまで
髄膜炎菌性髄膜炎	2～4日	高熱、嘔吐、項部硬直（首が硬い）精神症状。劇症例は紫斑を伴いショックに陥り、致命率は10%、回復しても10～20%に難聴・麻痺・てんかん等の後遺症が残る	伝染の恐れがなくなるまで
コロナウイルス感染症	5～14日	疲労感、倦怠感、関節痛、筋肉痛、咳、喀痰、息切れ、胸痛、脱毛、記憶障害、集中力低下、頭痛、抑うつ、嗅覚障害、味覚障害、動悸、下痢、腹痛、睡眠障害など	発症した後、5日を経過し、かつ症状が軽快した後1日を経過するまで。発症してから10日間はマスク着用推奨